

# TIME ROOM

## コンセプト—砂時計—

「時」の歩みは三重である。  
 未来はためらいつつ近づき、現在は矢のように早く飛び去り、過去は永久に静かに立っている。  
 (フリードリヒ・フォン・シラー)  
 では時間を表すものとは何だろうか？  
 私は砂時計を思い浮かべる  
 砂時計は、現在というものが未来と過去の間にあることを象徴しているようだ  
 正方形の空間を縦に積むことで砂時計を表し、時間の流れをカタチにしてみた  
 この空間で自分だけの時間を大切にしたい

クライアント  
 専門学生 (20)  
 趣味：映画鑑賞

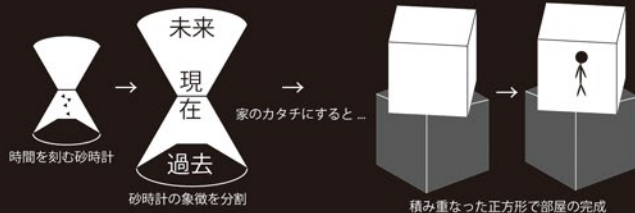
## クライアントの要望

- ・とにかく変わった空間にして欲しい
- ・映画鑑賞が趣味なのでテレビを置いて欲しい
- ・自分だけの時間が過ごせる空間にして欲しい

## テーマカラー



## ダイアグラム

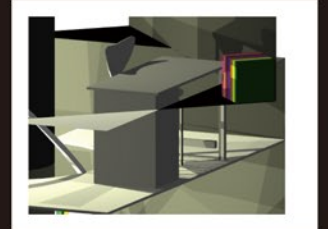


## 全体パース

上から過去、現在、未来とし、時間の流れをカタチにしている  
 先の見えない未来を黒、過ぎ去り、忘れゆく過去を白の二色で表した  
 専門学生ということで趣味や交友もあると思うので各用途にわけて部屋を配置した  
 自分の時間は勿論、友達も呼べて過ごせる空間に仕上がっている



未来：寝室  
 黒を貴重とした部屋で見えない未来を表しています  
 この部屋で眠りためらいつつ未来（朝）を迎えてほしい

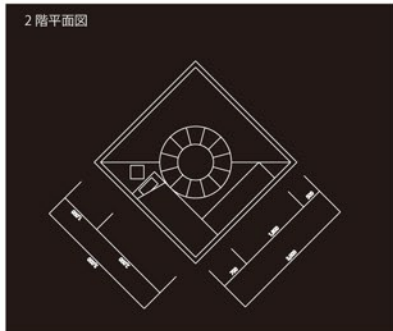


現在：勉強部屋  
 中間ということで白と黒の間である灰色でまとめています  
 矢のように早く飛び去る現在という時間を大切に勉強に励んで欲しい

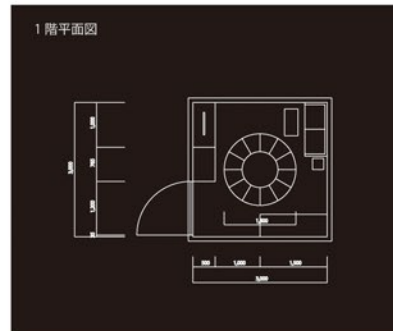


過去：くつろぎ部屋  
 白を貴重としており、時間とともに薄れ行く過去を表しています  
 毎日の疲れを静かに立つ過去と共にゆっくりと癒し、自分だけの時間にひたってほしい

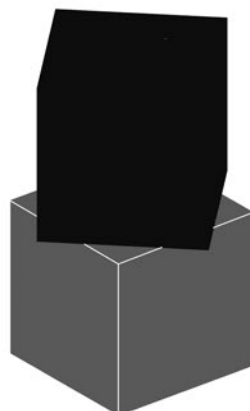
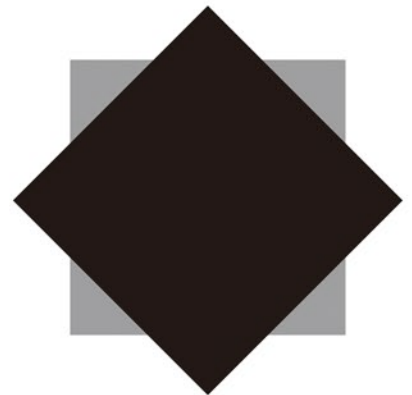
## 2階平面図



## 1階平面図



平面パース



断面パース

照明	LED スポット 8台	25000×8=200,500
家具	ソファ	126,000
	AV ボード	71,400
	本棚	205,800×2=411,600
	デスク	115,500
	チェア	51,450
	ベッド	150,150
	フロアライト	60,900
内装仕上 (階段含む)		18㎡×100,000=1,800,000
設備工事 (電気、空調他)		18㎡×30,000=540,000